学校番号	３１１

令和３年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新選日本史Ｂ」　（東京書籍）						
副教材等	「最新日本史図表　三訂版」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

世界の歴史全体の流れの中で日本の歴史をとらえ、広い視野から社会を見る。
東アジア全体・世界全体の歴史の流れも確認しながら、その中での日本の歴史を学び、実社会で生きてゆく姿勢と力を身につける。歴史上の人物の考え方や行動についての挿話を交えながら、歴史の面白さを知る。

2　学習の到達目標

①我が国の歴史の展開を資料にもとづき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察する。
②各時代の特色とその変遷の考察を通じて，我が国の文化と伝統の特色についての認識を深める。
③歴史的思考力をつちかい，国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	○歴史的事象と現在との結び付きを意欲的に調べ，考え，歴史を学ぶ意味に気付き，関心をもって主体的に学習に取り組めているか。 ○現代の社会が抱える諸課題について，平和で民主的な世界，地域，国，社会を形成していく主体としての自覚をもって考える態度を身に付けているか。	○日本の歴史の展開から課題を見出し，世界の歴史や国際環境等と関連付けて，実証的，多角的，多面的に考察しているか。 ○歴史的に形成された諸課題について，さまざまな立場があることをふまえて，公正に判断しているか。 ○課題についての考察や判断の過程や結果を，適切な方法を選んで効果的に表現しているか。	○日本の歴史を考察するために必要な諸資料を収集し，有用な情報を適切に選択することができるか。 ○得られた資料や情報を効果的に活用し，歴史を探求する学び方を身に付けているか。	○基本的な歴史事象に関する知識を身に付け，各時代の特色を理解しているか。 ○日本の歴史の展開を，地理的条件や世界の歴史と関連付けて理解しているか。
評価方法	学習活動の様子や発表，討論	学習活動の様子や発表，討論 レポート	学習活動の様子や発表，討論 レポート	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	歴史と資料	江戸図屏風をつかって、資料の特性に着目し，資料にもとづいて歴史が叙述されていることを学ぶ。	○	○	○		a：屏風の作品としての面白さを感じる。 b:江戸時代についての知識をお互いに確認。 c：屏風とその背景について考える。	学習活動の様子や発表，討論 レポート 定期考査
	第1章　古代国家の形成と貴族文化の誕生	この時代の人々の姿　古代 1．原始社会の生活と文化 2．農耕社会の形成と大陸文化の摂取 3．律令国家の形成と古代文化の展開 4．摂関政治と文化の和様化 この章のまとめ	○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	a：絵画資料から古代の人々の暮らしについて関心を持つ ○写真や地図などを参考にして，課題に取り組む。 b：旧石器時代と縄文時代の遺物もとづいて考察できる。 c：図版・資料を活用して平城京の特色について考察できる。 d：東アジア世界との関係に着目して日本の古代社会の特質を理解できている。	学習活動の様子や発表，討論 レポート 定期考査
2学期	第2章　武家社会の形成と生活文化のめばえ	この時代の人々の姿　中世 歴史の解釈 1．中世社会の成立 2．武家社会の形成と東アジア この章のまとめ	○ ○	 ○ ○	○	 ○ ○ ○	a:絵画資料によって、中世の人々の暮らしに興味を持つ。 b：「武士」が歴史のなかでどのように位置づけられているのかを考察できる。 c：武士や庶民を題材にした文学，絵巻物や力強く写実的な彫刻の写真などを利用して，文化の新気運を考察できる。 d：琉球・蝦夷地との関係を含めて，世界史的視野から中世の東アジア世界を理解する。	学習活動の様子や発表，討論 レポート 定期考査

3学期	開 第3章 近世社会の形成と庶民文化の展	この時代の人々の姿 近世 1. ヨーロッパ文化との接触と国内統一 2. 幕藩体制の成立 3. 近世社会の発達と町人文化 4. 幕藩体制の動揺と庶民文化の発達 歴史の説明 この章のまとめ	○	 ○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	a: 絵画資料をもとに，近世の人々の暮らしについて興味を持っている。 b: 太閤検地と刀狩が，従来の社会の何をどのように変えたのかを考察できる。 c: 桃山文化を象徴する城郭建築の特色について，写真や図版を活用して考察できる。 d: 近世社会がどのように形成されてきたのかを，自分の言葉で理解できている。	学習活動の様子や発表，討論 レポート 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c: 資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。